

【 臨床研究に関する情報の公開 】

16階病棟に入院のために当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	当院の抜去指針を用いた膀胱留置カテーテル関連尿路感染(CAUTI)減少効果へ向けた取り組み
2. 研究の対象者	2022年04月01日から2022年12月31日の間に、当院の16階病棟に入院中の膀胱留置カテーテル留置中の患者
3. 研究期間	2023年1月18日 ～ 2023年03月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 16階病棟 研究責任者：16階看護師 尾崎 由佳
5. 本研究の意義・目的	以前より病棟で尿路感染対策を行っていたが、昨年度のCAUTI発生率は0.73件と他病棟と比較して多数であった。2021年度に膀胱留置カテーテル管理基準を導入したため、看護師1人ひとりが膀胱留置カテーテル管理基準を活用することでの管理基準の効果を明らかにしたい。
6. 研究の方法	研究期間内で16階病棟で入院中の膀胱留置カテーテル留置中の患者に対して、膀胱留置カテーテルに基づく看護計画を立案し、管理基準を用いて挿入3日目、1週間毎にカンファレンスにて評価し、観察項目や計画に反映できているか確認しCAUTIの減少に繋がるかどうか、管理基準の有効性について検討する。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	疾患、患者背景(観察項目、カンファレンスの記録、看護計画)、年齢、性別、挿入期間、挿入理由、抜去出来ない理由、CAUTI発症の有無、ADL、既往歴、看護計画(#排尿障害)
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理する。 廃棄については、研究発表後、1年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 16階病棟 看護師長 中山 絵梨
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 16階病棟 電話：06-6458-5821 (代表)